※令和４年度以降入学生用

学校番号	3034

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」（数研出版）						
副教材等	最新国語便覧　（浜島出版）、入試頻出漢字＋現代文重要語彙 TOP2500（いいずな書店）、グランステップ現代文２（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理的な文章の読解を通して実社会の様態を多面的に捉え，加速度的に変容する社会の中で自分の生き方や社会の在り方について深く考えられる力を養っていきましょう。
・著者の意見を正確に読み取っていく中で，言葉が持つ可能性や価値への認識を深め，哲学，言語，芸術，環境，生命倫理など様々なテーマについて，幅広い教養を身に着け，語彙を増やしていきましょう。
・授業を通して関心を持ったテーマについて主体的に調べたり，関連本を読んだりするなどして考えを深め，思考したことがらを的確な言葉で表現する力を身につけることに努めていきましょう。読書を通じて，自らの思考が深まり，新たな世界が開かれる喜びも味わってほしいと考えています。本校の図書館も大いに活用してください。
・教材は必ず事前に一読し，わからない語句は，労をいとわず辞典で調べ，理解しにくい箇所をチェックして，授業で解決できるように準備しておきましょう。

２　学習の到達目標

（１）実社会の中で，自分の生き方や社会の在り方について，広く，深く，批判的に思考するための知識や技能を身につけるようにする。
（２）論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉が持つ可能性や価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ，言葉を効果的に使い，他者や社会との関わりの中で自分自身について考えを深めようとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会の中で，自分の生き方や社会の在り方について，広く，深く，批判的に思考するための知識や技能を身につけている。	「話すこと・聞くこと」,「書くこと」,「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで読書に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	読み深める① 〈論理的な思考について学ぶ〉 ［教材］「書けない日々」	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し，学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す① 〈問題提起の方法を学ぶ〉 ［教材］「感情暴走社会の由来」	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め，筆者の文章を参考にしながら，学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	読み深める② 〈現代社会を鋭く批評した文章を読み，自分の考えを持つ〉 ［教材］「コミュニケーション能力とは何か」	a：比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[読]：目的に応じて，文章に含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈するとともに，自分の考えを深めている。 c：二つの文章において筆者が論じている内容を粘り強く読み解いて，その要点を理解し，学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す② 〈現代社会の問題に対する自分の意見を他者と交わし，考えを深める〉 ［教材］「命は誰のものなのか」「ズームアップ　科学と生命を考える」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう，自分の考えを明確にするとともに，話の構成を工夫している。 c：筆者の意見を参考にしながら，積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し，学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。テーマに関連する書籍を進んで読んだり，特定の言葉や概念について調べたりした上で，課題に沿って考えたことを発表しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	読み深める③ 〈身近なテーマについて新しい視点を持つ〉 ［教材］「ポスト・プライバシー」	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを参考にしながら実社会の状況や問題点を粘り強く考察し，学習課題に沿って説明しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題

※令和４年度以降入学生用

	考えを表す③ 〈文章を読解してわかったことや自分の解釈を適切に述べる〉 ［教材］「事実なのか考えなのか」	a：比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え，学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
後期	読み深める④ 〈言語文化についての理解や，言葉の持つ可能性や価値への認識を深める〉 ［教材］「知識のシステムをつくる」	a：推論の仕方を理解し使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：筆者が述べる事例と，それとは対照的な事例の理由をそれぞれ粘り強く考察し，学習課題に沿って発表しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	考えを表す④ 〈論理的な文章から読み取った内容を敷衍し，具体例を示す〉 ［教材］「動的平衡の回復」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にまとめている。 c：筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し，学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題
	読み深める⑤ 〈地球環境や自然科学について考えを深める〉 ［教材］「動物園というメディア」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[話／聞]：目的に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。 c：筆者の考えを的確に理解したうえで，積極的に適切な実例を考え，学習課題に沿って発表しようとしている。	課題 定期考査	課題 定期考査	課題

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　１５　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間